

2019年4月23日

CLT (Cross Laminated Timber) 工場・実験棟見学



今話題のCLT工法は、北海道木材(カラマツ・トドマツ)を活用し、大面積のパネル製造が可能となることで中高層建築が実現し、RC造より工期・重量・基礎を軽減できるメリットがあるものです。4月23日午前は留辺薬町(協)オホーツクウッドピア様と物林(株)様の御協力をいただき、CLT JAS認定工場とCLTセミナーハウスの見学に加えて、塚谷部長による講習を受講させていただきました。午後からは旭川市林産試験場様のご協力の元、CLT実験棟の見学並びに大橋先生による講習を受けさせて頂きました。CLT工法により今までにない木造建築構造への可能性やデザインを目の当たりにし次なる可能性を考えさせられました。この実験棟の設計は遠藤建築アトリエ様で当日も説明のご協力を頂きました。世界的には、CLT製造企業40社以上年間生産量約77万㎡という実績があり、次世代に向けた新しい工法の一つとして注目されることになるでしょう。

文責 株式会社 札幌ベニヤ商会
福見 宏徳

▶▶▶ 遠藤建築アトリエ様 <http://www.endo-aa.net>

